



xiaomi

Mi 11 Lite 5G
クイックスタートガイド



音量調節
ボタン

電源ボ
タン

USB Type-C ポート

上記日付は MIUI の初回リリース日です

Mi 11 Lite 5G をご購入いただき、ありがとうございます

電源ボタンを長押しすると本体が起動します。

画面の指示に従って設定を進めてください。

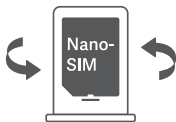
詳細については、下記の公式 Web サイトを参照してください。

<https://www.mi.com/jp/service/userguide>

MIUI

Mi 11 Lite 5G に搭載される Android ベースの専用 OS 「MIUI」 は、世界の 2 億人のユーザーの声を反映した数多くのアップデートにより、使いやすい機能を提供しています。詳しくは、en.miui.com をご覧ください。

SIM カードトレイ：



デュアルSIM について：

- デュアル SIM カードを通信事業者の制限なしにサポート。デュアル 5G ①
- デュアル nano-SIM カードスロットをサポート。一方のカードをプライマリカードに設定できます。
- デュアル SIM 5G/4G/3G/2G をサポート
- デュアル SIM VoLTE をサポート②

注①：5G の接続性は、国、通信事業者、ユーザーの環境によって異なります。

注②：VoLTE は、通信業者のネットワークおよび関連サービスの展開によって異なります。

- SIM カードスロットに標準規格ではない SIM カードを挿入しないでください。SIM カードスロットが損傷することがあります。
- 警告：本デバイスを分解しないでください。

日本市場では下記の情報に適用されます：

電波法により 5GHz (W52, W53) 帯は屋内使用に限ります (登録局との通信を除く)



本製品はリチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源であり一般ごみと同様に処分することが禁止されています。
本製品は資源有効利用促進法に則り適切にリサイクルしてください。

警告

種類の異なるバッテリーを使用すると、爆発するおそれがあります。
使用済みのバッテリーは指示に従い適切に処分してください。



聴覚に悪影響を与える可能性があるため、長時間大音量で聞くことのないようにしてください。

その他の安全に関する説明と注意事項は、www.mi.com/en/certification に記載されています。

安全に関する重要なお知らせ

製品を使う前に、下記の安全に関する説明をひととおりお読みください。

- 適合しないケーブル、電源アダプタ、バッテリーを使うと、発火や爆発、その他の危険が生じるおそれがあります。
- 必ず本機に対応した適切なアクセサリをご使用ください。
- 本機の動作温度 0°C ~ 40°C を超える範囲で使用すると、装置を損傷するおそれがあります。
- バッテリー内蔵の製品は、バッテリーや本体を損傷するおそれがあるので、自分でバッテリーを交換しないでください。
- 本機の充電は、必ず付属または対応したケーブルと電源アダプタを使用して行ってください。それ以外のアダプタを使用すると、発火、感電、装置やアダプタの損傷につながるおそれがあります。
- 充電が完了したら、本体とコンセントからアダプタを外してください。本機を 12 時間以上充電しないでください。
- バッテリーのリサイクルや処分は、家庭用廃棄物と一緒にしないでください。バッテリーは正しく処分しないと発火や爆発のおそれがあります。本機、バッテリーおよびアクセサリの廃棄やリサイクルは、お住まいの地域の自治体で指定された方法に従ってください。
- バッテリーを分解することや、衝撃や圧力を加えること、燃やすことのないようにしてください。バッテリーに変形や損傷が見られる場合は、ただちに使用を止めてください。
 - バッテリーをショートさせると過熱や火傷、またはその他の危害の原因となるおそれがあります。
 - バッテリーを高温の環境に置かないでください。
 - 過熱により爆発するおそれがあります。
 - 液漏れ、過熱や爆発につながるおそれがあるため、バッテリーを分解することや、衝撃や圧力を加えることのないようにしてください。
 - 発火や爆発の原因になるため、バッテリーを燃やさないでください。
 - バッテリーに変形や損傷が見られる場合は、ただちに使用を止めてください。
- バッテリーの取り外しまたは交換は行わないでください。バッテリーの取り外しまたは修理は、メーカーの認定修理センターでのみ行ってください。
- 本機は乾いた状態でご使用ください。

- ご自分で修理をしないでください。本機の動作に異常がある場合は、Mi カスタマーサポートにお問い合わせいただくか、認定修理センターに修理をご依頼ください。
- 他の機器と接続する場合は、操作マニュアルの手順に従ってください。適合しない機器と接続することのないようにしてください。
- AC/DC アダプタはコンセントの近くで、接続の妨げになるものがない状態でご使用ください。
- 同梱の AC アダプタは当該端末以外に使用してはいけません。



安全に関する注意事項

- 携帯電話の使用が制限される状況や場所については、関連する法律や規制に従ってください。
- ガソリンスタンドや爆発のおそれがある場所（給油施設、船舶の甲板内部、燃料や薬品の輸送・保管施設、空气中に薬品や穀粒、埃、金属粉などの粒子が含まれる場所）では使用しないでください。携帯電話や無線機器などの電源を切るように指示する標識がある場合は必ず従ってください。爆発のおそれがある場所や、危険防止のために「双方向無線機」や「電子機器」の電源を切る必要がある場所では、携帯電話や無線機器の電源をオフにしてください。
- 病院の手術室、緊急処置室、集中治療室では携帯電話を使用しないでください。必ず病院や医療施設の規則と指示に従ってください。医療機器を使用している場合は、医師や機器のメーカーに相談して、携帯電話による影響がないかご確認ください。ペースメーカーへの影響を避けるため、携帯電話は必ずペースメーカーから 15 cm 以上離すようにしてください。このため、ペースメーカーの反対側の耳で電話を使用し、胸ポケットには電話を入れないでください。医療機器への影響を避けるため、補聴器、人口内耳などの近くでは使用しないでください。
- 航空機の安全規制に従い、機内で指示された場合は電源を切るようにしてください。
- 自動車を運転するときは、関連する交通法規に従いご使用ください。
- 落雷を避けるため、雷雨のときは屋外で使用しないでください。
- 充電をしているときに電話の発信をしないでください。
- 浴室など高湿度の場所で使用しないでください。感電やけが、火災や充電器の損傷につながるおそれがあります。

セキュリティに関する注意事項

携帯電話に搭載されたソフトウェア更新機能を使用してオペレーティングシステムの更新を行ってください。あるいは、当社サービス窓口で更新をご依頼ください。その他の方法でソフトウェアを更新すると、機器の損傷やデータの損失、セキュリティの問題などのリスクが生じる場合があります。

日本 SAR（複数電波発射規定）

このデバイスは、政府および国際電波防護指針によって規定される電波吸収基準の要件を満たします。このデバイスは、ハンドセットの背面を 0.5cm 離れた状態で通常の体温動作に対してテストされています。RF 露出要件への準拠を維持するため、0.5cm を確保するアクセサリを使用してください。

この内容の一部は、地域、サービスプロバイダ、ソフトウェアバージョンにより、お使いの電話機と異なる場合があります、事前の予告なしに変更される可能性があります。

認定情報 (最大 SAR)

日本 SAR 10 g 上限：2.0 W/Kg、

日本 SAR 値：頭部：0.587 W/Kg、胸部：0.976 W/Kg (5 mm 間隔)

E ラベル及び技術基準適合情報

本機では、E ラベルを使用して認定情報を表示します。

[設定] > [デバイス情報] > [証明] を選ぶか、検索バーに「証明」と入力して設定を開くことで確認ができます。

モデル：M2101K9R

2101 は、本製品が 202101 以降の発売であることを示します。

免責事項

このユーザーガイドは Xiaomi または各国の関連企業により発行されています。印刷の誤りや不正確な情報の訂正、またはプログラムや機器の改善のために記載内容が随時予告なく変更される場合があります。また一方、こうした変更内容は、このユーザーガイドのオンライン版の改定時に反映されます (詳細については、www.mi.com/global/service/userguide を参照してください)。本書に含まれる図はあくまで説明用で、実際の機器とは異なる場合があります。

このスマートフォンには Corning® Gorilla® Glass 6 が採用されています。

CORNING
Gorilla® Glass

メーカー：Xiaomi Communications Co., Ltd.

メーカー所在地：

#019, 9th Floor, Building 6, 33 Xi'erqi Middle Road,

Haidian District, Beijing, China, 100085

ブランド名：Xiaomi

モデル名：M2101K9R

© Xiaomi Inc. All rights reserved.